

平成30年度 医師確保対策（イベント関係）

(1) 臨床研修合同説明会

「レジナビフェア 2018 in 東京」

対象者：全国の医学生

開催日時：平成30年7月15日

開催場所：東京ビックサイト

内容：民間企業が主催する医学生向けの臨床研修病院合同説明会に千葉県合同ブースとして出展し、臨床研修医の呼び込みを図った。

(2) 地域医療セミナー

「ちば地域医療魅力発見セミナー2018 夏」

対象者：千葉県医師修学資金受給者（地域枠対象大学関係者を含む）

自治医科大関係、地域医療に興味のある医師・医学生

開催日時：平成30年8月19日（日）

開催場所：ホテルポートプラザちば

内容：○グループワーク「ちばで生きる！働く！」

○講演「ちばの地域医療の魅力」

座長：千葉大学医学部附属病院副院長
教授 生坂政臣

①「私の医師人生で、

一番やりがいがあったのは地域医療！」

講師：総合病院国保旭中央病院 医長 大西俊一郎

②「家庭医と家庭 ～小病院の魅力～」

講師：横芝光町立東陽病院 医長 村山 愛

○プレゼンテーション～地域病院の紹介～



(3) 専門研修プログラム説明会

対象者 : 専門医を目指す医師(研修生)ほか

開催日時 : 平成30年9月30日(日)

開催場所 : ペリエホール

内 容 : 県内医療機関のプログラムのプレゼンテーションと面談会を行う。

【内 科】 10:30~11:30

【総合診療】 11:30~12:30

【小児科】 12:30~14:00

【産婦人科】 14:00~15:00

【救急科】 15:00~16:45

(4) 初期研修医合同研修会

「Chiba Clinical Skills Boot Camp 2018」

対象者 : 初期臨床研修医

開催日時 : 平成30年12月

開催場所 : ホテルポートプラザちば

内 容 : 各ステーションに分かれての身体診察技能の習得
総合診療 指導医によるシンポジウム

(前回の様子)



平成30年度 医師確保対策（全般）について

※イベント関係は再掲

1 地域医療に従事する医師の養成

(1) 医師修学資金貸付制度

ア 制度の概要

	長期支援コース		ふるさと医師 支援コース
	地域枠	一般枠	
貸付対象 募集人数	千葉大 : 20名 順天堂大 : 5名 日本医科大 : 4名 帝京大 : 5名 東邦大 : 5名 ※千葉県出身者に限る	9名 県内大学（千葉大、国福大） 順天堂大 日本医科大 帝京大、東邦大 東京慈恵会医科大 ※千葉県出身者に限る	15名 千葉県出身者で県外の大学医学部に入学した者
貸付金額	○国公立大 : 月額15万円 ○私立大 : 月額20万円		月額15万円 国公立大・私立大共通
利息	10%		
加算枠 (産婦人科 コース)	対 象 : 現在、長期支援コース又はふるさと医師支援コースの貸付を受けている者であって、将来、県内の病院又は診療所の産科医（産婦人科又は産科において医師の業務に従事する医師（分娩を取り扱う医師））として、従事しようとする大学4年生以上の医学生 貸付枠 : 2名 加算額 : 5万円/月 その他 : 原則、就業先は山武・長生・夷隅など産科医が不足する医療圏内とする。		
貸付期間	正規の修学期間を経過するまでの期間		
返還免除	医師免許取得後、貸与期間の1.5倍に相当する期間（9年間）を県が指定する病院で勤務したとき、全額返還免除とする		

イ 医師確保見込み（平成30年4月現在）

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	計
千葉大	1	3	8	14	20	17	20	20	18	12	9	20	20	182
順大	-	-	-	1	1	1	1	1	4	4	4	5	5	27
日医大	-	-	-	1	3	2	4	3	2	3	5	4	4	31
帝京大	-	-	-	-	1	1	4	5	4	5	6	5	5	36
東邦大	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	5	5	5	25
長期 (一般枠)	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	9	9	28
小計	1	3	8	16	25	21	29	29	34	30	37	48	48	329
ふるさと	-	-	-	-	-	1	3	8	11	11	11	15	15	75
合計	1	3	8	16	25	22	32	37	45	41	48	63	63	404

ウ 医師修学資金貸与者就業状況（平成30年4月1日時点）

	初期臨床研修	後期研修	合計
県内医療機関	45	23	68
県外医療機関	2	4	6
合計	47	27	74

エ 平成30年度「千葉県地域医療セミナー」

対象者：千葉県医師修学資金受給者（地域枠対象大学関係者を含む）
自治医科大関係、地域医療に興味のある医師・医学生

開催日時：平成30年8月19日（日）

開催場所：ホテル ポートプラザちば

内 容：第1部 グループワーク「ちばで生きる！働く！」

第2部 講演「ちばの地域医療の魅力」

講師：総合病院国保旭中央病院 医長 大西 俊一郎

横芝光町立東陽病院 医長 村山 愛

第3部 プレゼンテーション～地域病院の紹介～

2 県内就業への誘導

（1）医師キャリアアップ・就職支援センター事業

千葉大学医学部附属病院内に設置した医師キャリアアップ・就職支援センターを運営し、研修医等の呼び込みやキャリア形成の支援、医師不足病院の医師確保対策等支援を行う。

（事業者）NPO法人千葉医師研修支援ネットワーク

（主な内容）ア 医学生や医師のキャリア形成支援を目的としたセミナー等の開催

イ 臨床研修合同説明会への出展、病院見学サポート

ウ 医療技術研修の開催

エ 就業等に係る相談対応、初期・後期研修プログラムの情報発信等

3 専門医確保対策

（1）専門医認定支援事業

新たな専門医制度の構築を推進し、医師の質の向上等を図るための経費に対し助成する。

（対象経費）医師不足地域への指導医派遣等に必要な経費

（補助率）国1/2、都道府県1/2以内、事業主1/2以内

（基準額）1か所当たり3,547,000円

（2）産科医等育成支援事業

将来の産科医療を担う医師の育成を図るため、処遇改善等に取り組む医療機関に対して財政支援を行う。

（対象経費）産科後期研修医に対する手当（研修医手当等）

（補助率）県1/3、事業主2/3

（基準額）研修医1人当たり月額50,000円

（3）勤務医異動状況調査

新たな専門医制度による影響を検証するため、県内全病院を対象に、平成30年4月末時点及び平成29年4月末時点における医師免許取得後3～5年目の勤務医の異動状況に関する調査を実施

(4) 専門研修プログラム説明会

対象者：専門医を目指す医師（研修生）ほか

開催日時：平成30年9月30日（日）

開催場所：ペリエホール

内 容：県内医療機関のプログラムのプレゼンテーションと面談会を行う。

4 医師の定着促進対策

(1) 産科医等確保支援事業

産科医等の処遇を改善しその確保を図るため、分娩手当等を支給する分娩取扱機関に対して財政支援を行う。

(対象経費) 産科医等に対する手当（分娩手当等）

(補助率) 県 1/3、事業主 2/3

(基準額) 1分娩当たり 10,000 円

(2) 女性医師等就労支援事業

勤務条件の緩和など、女性医師等が働きやすい職場づくりに取り組む医療機関に対して財政支援を行う。

(対象経費) 就労環境の改善（代替医師の確保等）に取り組むために必要な経費

(補助率) 県 1/2、事業主 1/2

(基準額) 1施設当たり 5,830 千円

(3) 新生児医療担当医（新生児科医）確保事業

NICUにおいて新生児医療に従事する医師に対し、新生児担当医手当を支給する医療機関に対して助成する。

(対象経費) 新生児科医に対する手当

(補助率) 県 1/3、事業主 2/3

(基準額) 新生児 1 人入院するごと 5,000 円

(4) 医療勤務環境改善支援センター

医療従事者の離職防止や医療安全の確保のため、勤務環境改善に取り組む医療機関を専門アドバイザーの派遣等により支援する。

5 地域偏在対策

(1) 医師不足病院医師派遣促進事業

県内自治体病院の医師不足の解消をはかり、安定した地域医療の基盤を構築するため、医療機関が県内自治体病院への医師派遣を行う場合に助成する。

① 補助先 医師を派遣する医療機関

② 補助基準額 医師 1 人あたり 1,250 千円/月（上限）

③ 負担割合 県 2/3、派遣先自治体病院（市町村） 1/3